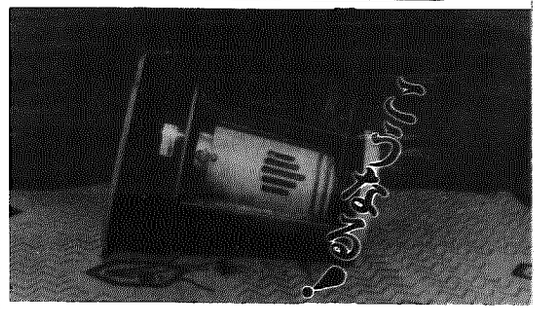

自動消火装置のない石油ストーブ使用禁止に

今年十月から、事業所、一般家庭を問わず対震自動消火装置のついていない移動式石油ストーブは使用してはいけないことになります。

これは石油ストーブによる火災が多発していることから、(五十年全国で二、四五五件、県内五五件、黒埼では今年に入って三件)政府では昭和四十八年十月、火災予防条例の一部改正を行い、五十二年十月一日から効力が発生します。

液体燃料を使用する移動式のストーブについては『地震等により自動的に消火する装置または、自動的に燃料の供給を停止する装置を設けたものを使用しなければならない』となりました。

従って、今冬の暖房に使用する石油ストーブは、対震装置のないまだ使用可能な器具もあろうかと思われますが『対震自動消火装置付の移動式石油ストーブ』に替えて下さい。

〝恒例の秋の全国交通安全運動は9月21日から9月30日までです〟

運転席の窓をあけると、爽やかな風が心地よい季節になりました。ついつい口笛や鼻歌が出てきたります。しかし運転に油断は禁物です。交差点の出合頭にドキリとしたり、路地の子供にヒヤリとしたり、事故にならずともドキリ、ヒヤリは心臓に悪い。何によりも、人命尊重をモットーに運転は安全に慎重に行きましょう。

この運動は▽歩行者・自転車利用者、特に子供と老人の交通事故防止▽シートベルト着用の推進▽夜間における交通事故の防止を重点目標に行われます。

黒中

体育館正面に校章

森 清太郎氏が寄贈

黒埼中学校体育館生徒昇降口の上に輝しい校章が取り付けられ、毎朝登校する生徒の気持ちに明るさを与えてくれています。

この校章の寄贈者は、前町長の森清太郎さん(新町)で、黒中だけ校章がないのは生徒がかわいそうだと、この程、生徒昇降口を従来の体育館へ移動したのを機会に「社会人となっても母校を忘れない良き人間に成長してほしい」という願いをこめ贈られたもの、材質は黄銅製、直径九十センチ㎝で、学校のシンボルが設置されたと、生徒や関係者から喜ばれています。

八月歌会

短歌会

電話にて聞きし胸囲のまた少し細くなりたる母の服縫ふ　西潟たみ子
庭池に食用蛙の棲みつきて幾年経しや今宵鳴き出づ　青木 留吉
庭松の手入れをしつつ足場より道ゆく友と言葉交はせり　松沢 虎男
盆休みに旅に出ぬかといざないど眠るがよしと老母は云ふ　阿部 浄子
漱石や露伴の住居見しのみにて明治村訪ふ甲斐は充分　柏 直樹地
内海の波は静かに明けそめて沖の島べの燈りおぼめく　小林 弘
全容をゆっくり見せる岩手山渋民離るるバス待つ夏れば　泉井 ヨ子
あしたより蝉の声湧くポプラ樹の並木の梢を風移りゆく　酒井 庄平
浅草岳のキャンプファイヤーの歌声は闇の中より山にこだます　小出美喜子
一日を働らき終えて湯上りに飲む牛乳は心満ちくる　青木 きい
プール入りきのうは泣きてこばみしが今日入りたしとねだる児もあり　風間 法子

――商工会だより――

経営、金融、税務、記帳、決算、労務、その他の相談所
!!お気軽においで下さい!!　大野町商工会☎(7)3155番

経営コーナー　中央講師による講演会のお知らせ

◎工業関係者へ
工業経営のあり方と成功事例
日時　52年10月12日(水)午後3時　会場　大野公民館

◎商業関係者へ
大型店進出と地元商店街の対策
日時　52年10月18日(火)午後7時30分　会場　大野公民館

経営コーナー　専門診断員による無料店舗診断のお知らせ

※昭和53年度に店舗診断を希望される方は至急（9月中に）お申し出下さい。
中央専門診断員により無料で実施いたします。

一日商工会のお知らせ

下記の通り商工業者のために色々な相談を行います。是非お立寄り下さい。
日　時　52年10月5日(水)午前10時～3時まで
会　場　黒埼町　立仏公民館
主　催　大野町商工会　後　援　黒埼町役場
相談内容　経営、金融、税務、記帳、決算、労務、その他
●どなたでもお気軽にお出掛け下さい!!

一足早い敬老会に六百人

婦人会などの民踊に顔もほころぶ

町公民館主催の敬老会が、農繁期を前に一足早い八月二十日に行われ、大野小学校体育館には、七十才以上のお年寄り六百有余人（該当者八百三十六人）が出席して楽しいひと時を過していました。

毎年この敬老会は、農家の収穫期前に行われ、今年は昨年の該当者七百八十人を五十人も上回り、開会一時間も前から会場にかけつけるなど一年一回のこの日を待ちに待っている様子。

式は、九時半、野崎太平一公民館長のあいさつに始まり、町長など来賓祝辞に続き、今年新しく仲間入りをした、高橋幸三郎さん(70)(金巻)がお年寄りを代表して、お礼の言葉をのべ、この後、八十八才以上の長老二十四人の方に町から特別の記念品が贈られ、涙をうかべて喜ぶ姿も見受けられました。

記念講演には、巻保健所長、三沢博人先生の「老人の健康管理」についての話に耳を傾け、また、中食時には、婦人会の民踊や郷土芸能などのサービスに目を細め主催者が用意したお酒に舌づつみをうち、なごやかな一日を楽しんでいました。

年度別該当者数

項目 / 年度	男	女	計
47	251人	436人	687人
48	271	464	735
49	286	458	744
50	292	480	772
51	298	482	780
52	328	508	836

天下泰平

豆力士奮闘

夏負けしない健康な良い子に育ってほしい、こんな願いから始められた、少年相撲大会も今年で九回目を数え、年毎に盛大となってきており、つい最近では黒中相撲部が県大会を制覇、全国大会に出場するなど、昔から草相撲で名をはせた相撲の町くろさきが甦ってきたようです。

八月二十日、大野小体育館と諏訪神社境内の土俵に、小学四年から中学三年までの豆力士三三〇人が参加し、日焼けした黒い体を土俵上でぶつけ、激しい星のつぶし合いが展開されました。

学年別四位までの入賞者には、表彰状とメダルが受与され、恒例の大会を終了しました。各入賞者は次のとおりです。()内は学校名

◎小学四年
一位　熊倉辰夫（立仏）
二位　金子博信（大野）
三位　広瀬　明（板井）
四位　青木　隆（山田）

◎小学五年
一位　斉藤勝人（山田）
二位　玉木　淳（立仏）
三位　白井孝治（大野）
四位　大橋　進（黒鳥）

◎小学六年
一位　山田文之（大野）
二位　柄沢　清（黒鳥）
三位　永井雅弘（板井）
四位　氏田修二（大野）

◎中学一年
一位　小林建也　二位　清野勝弘
三位　白井一孝　四位　木村　徹

◎中学二年
一位　風間光浩　二位　丸山　宏
三位　永井武晴　四位　阿部　悟

◎中学三年
一位　大矢　学　二位　曽山　功
三位　高橋清志　四位　前田　直

大野小体育館でハッケヨイ

行政の苦情・相談をこの機会に

今年も十月十六日から二十二日までの一週間、全国一斉に行政相談が実施されます。町でも次の日程により、行政に対する相談会を開きますので、不平や不満、苦情などありましたらこの機会を利用下さい。

これは行政管理庁が、国、県の行政、市町村の行政が国民のために合理的かつ能率的に行われているかどうか監察し、行政の民主化を図ろうとするものです。

なお、十月二十一日は、人権相談と合同で実施致しますので、金銭問題や借地借家問題等、人権に関することでお困りの方は遠慮なく相談下さい。いずれも無料で秘密は厳守されます。

行政相談会日程

	期日	時間	場所	対象
定例相談	10月16日	午後1時～4時	木場公民館	一般
巡回相談	10月18日	〃	板井公民館	〃
座談会	10月20日	午後7時～9時	木場公民館	老人クラブ
合同相談	10月21日	午後1時～4時	役場議場	各種団体長一般

※合同相談は、午前10時から人権相談を行います。